

◆平成29年度 群馬県立女子大学出前講座一覧

◆受講対象者は原則として高校生以上ですが、中学生の受講にも対応できるものについては特にその旨表記しています。

◆講義時間は各講座とも90分です。

	分野・タイトル等	分類1	分類2	概要	教員名	対象者	備考
19	中世和歌の周辺	文学	日本文学	平安時代末期・鎌倉時代・南北朝期の歌人、例えば西行、藤原俊成、藤原定家、後鳥羽院、鴨長明、阿仏尼、足利尊氏といった人たちについて考えたいと思います。また時代を限定せずに歌語や和歌的発想についてお話します。具体的なテーマは相談しながら決めるつもりです。	石川 泰水	限定なし	広報課 有り
20	和歌の中の群馬	文学	日本文学	古典和歌によまれた群馬の地名(歌枕)について考えてみたいと思います。	石川 泰水	限定なし	
21	物語の中の清明	文学	日本文学	陰陽師・安倍晴明が登場する「説話」「仮名草子」「浄瑠璃」「語り物」「講談本」「戯曲」などを、中世末から近代までたどることにより、現在流通している晴明像がどのように形作られてきたのかを考えます。	市川 祥子	中学・高校生・大学生・社会人	
22	『吾妻鏡』に見るぐんま	文学	日本文学	『吾妻鏡』は鎌倉時代を研究する際の基本的史料ですが、とくに東国に関係した叙述がたくさん収載されていることもよく知られています。この講座では、『吾妻鏡』の中から東国、特に、群馬県に関連の深い記事などを選んで読みます。	市川 浩史	限定なし	広報課 有り
23	『歎異抄』を読む	文学	日本文学	現代に訴える親鸞のメッセージを、親鸞の言行録である『歎異抄』を通して聞きます。	市川 浩史	限定なし	
24	俳聖芭蕉一季語の革新者	文学	日本文学	芭蕉は、笑いの具にばかり利用されていた季語に、詩語としての命を吹き込み、人生詩・自然詩の器に再生させた、季語の革新者です。この講座では、芭蕉句を年代順に季節ごとに味読することによって、季語の伝統と革新の過程を学びます。	安保 博史	限定なし	広報課 有り
25	萩原朔太郎と蕪村	文学	日本文学	群馬が生んだ近代詩の巨星萩原朔太郎は、『郷愁の詩人 与謝蕪村』(昭和11年刊)一書をもって、蕪村俳諧の詩情(ボエジイ)の本質が<郷愁>であることを発見し、蕪村句の<近代性>を鋭く解き明かしましたが、その評価は今も揺るぎません。この講座では、朔太郎の蕪村再発見のプロセスとその後の影響をたどります。	安保 博史	限定なし	
26	一篇の詩をよむ、一篇の詩からよむ	文学	日本文学	日本近現代の詩(歌)作品を一つとりあげ、その鑑賞を入り口にして、さまざまな問題を考えてみたいと思います。たとえば、中野重治の詩「歌」を、堀辰雄の小説「幼年時代」を読むことを通して考えます。「歌」に対する堀の理解と、その上で堀が主張している自己の立場を確認し、中野の<詩>という逆説と堀の孤独の意味を探ります。	杉本 優	限定なし	広報課 有り
27	まど・みちおをよみませんか	文学	日本文学	まど・みちおの「ぞうさん」を阪田寛夫の文章を入り口にして考えます。だれもが知っているうたに、あらためて向き合しましょう。	杉本 優	高校生	
28	訳詩の魅力	文学	日本文学	コクトーの短詩を手がかりに、翻訳詩の表現の魅力について考えてみます。質問を交えながら、具体的に読解していきますので、その過程で受講者の皆さんに新たな気づきを持っていただければ幸いです。	杉本 優	高校生・大学生	
29	泉鏡花の「天守物語」	文学	日本文学	「天守物語」は、姫路城の天守閣に住む妖怪の物語ですが、それらは、先行する伝説を基にして造形されています。近代人である鏡花が、前近代の伝説をどのように取り入れ、何を描こうとしたのかについて、映像資料も紹介しながらお話します。	市川 祥子	中学・高校生・大学生・社会人	

◆平成29年度 群馬県立女子大学出前講座一覧

◆受講対象者は原則として高校生以上ですが、中学生の受講にも対応できるものについては特にその旨表記しています。

◆講義時間は各講座とも90分です。

	分野・タイトル等	分類1	分類2	概要	教員名	対象者	備考
30	泉鏡花の「夜叉ヶ池」	文学	日本文学	「夜叉ヶ池」は、岐阜県と福井県の県境に実在する夜叉ヶ池に住む妖怪と麓の人間との、雨乞いをめぐる物語ですが、それらは、先行する伝説を基にして造形されています。近代人である鏡花が、前近代の伝説をどのように取り入れ、何を描こうとしたのかについて、映像資料も紹介しながらお話します。	市川 祥子	中学・高校生・大学生・社会人	
31	知られざる群馬の作家たち	文学	日本文学	これまで埋もれていた群馬県出身の作家の活動や作品を紹介し、その特質について考えます。綿貫六助(昭和)、生方敏郎(沼田)、倉田潮(玉村)、大木雄二(赤堀)、中澤静雄(倉賀野)らを取り上げます。	市川 祥子	大学生・社会人	広報課有り
32	現代文学の表現	文学	日本文学	20世紀の文学、芸術に大きな影響を与えたダダイズム、シュルレアリズムの表現について考えてみます。草野心平や西脇順三郎の詩を具体的な材料にして現代文学の表現の楽しさを知っていただけたらと思っています。	権田 和士	限定なし	広報課有り
33	近代文学と宗教	文学	日本文学	近代日本を代表する作家の一人である夏目漱石の小説や随筆を材料として、漱石が近代社会をいかに捉え、宗教にどのように向き合ったのか、考えてみたいと思います。	権田 和士	限定なし	広報課有り
34	近代文学としての批評	文学	日本文学	小林秀雄は批評を独立した文学作品とし、日本において近代批評を確立した批評家として知られています。批評はどのようにして「文学」となったのでしょうか、また、そこでは他者と自己の関係はどのようなものとなっているのでしょうか。小林秀雄の小品を読んで、そのようなことを考えてみたいと思います。	権田 和士	限定なし	広報課有り
35	歴史小説を読むー山本周五郎の世界ー	文学	日本文学	まれにみるヒューマンイズムの持ち主である山本周五郎の作品世界に足を踏み入れ、とりわけ「市井物」とよばれる『つゆのひぬま』『さぶ』などを通して、その魅力を味わってみたいと思います。	市川 浩史	限定なし	
36	柏木義圓と世界	文学	日本文学	柏木義圓は安中の牧師でした。田舎の柏木義圓が世界に向け何を発信しようとしたかを考えます。	市川 浩史	限定なし	
37	紫式部とその周辺	文学	日本文学	『源氏物語』の作者紫式部やその周辺の人物たちの様子を、日記や歌集、『栄花物語』などからうかがいます。藤原道長の抱えた女房たちの様相、道長の娘彰子や同時代の藤原定子らの後宮生活、大斎院選子のサロン等々のテーマの中から一つを選び、諸作品を味わいます。	室田 知香	大学生・社会人	
38	朔太郎の散文詩	文学	日本文学	萩原朔太郎晩年の詩集『宿命』(昭和14年9月)には、既発表のアフォリズム等から仕立て直し、散文詩篇が構成されています。そのいくつかをピックアップして読むことで、『月に吠える』以来の抒情詩人とはまた違った側面も考えてみたいと思います。	杉本 優	大学生・社会人	
39	中島敦「山月記」と「人虎伝」	文学	-	中島敦の「山月記」は、中国唐代の伝奇小説「人虎伝」を基礎にして作られたことはよく知られている。この講座では、両作品の比較を通して、日本と中国の相違や中島敦の文学について考えてみたい。	井上 一之	高校生	
40	和歌と漢詩のイメージ	文学	-	蝉、螢、猿、鹿、などの動物や、菊、柳、蓮、紅葉などの植物は、日本、中国の古典文学でよく用いられる素材であるが、そのイメージは両国の間に違いが見られる。両国の文化・感性の違いについて考えてみたい。	井上 一之	高校生	

◆平成29年度 群馬県立女子大学出前講座一覧

◆受講対象者は原則として高校生以上ですが、中学生の受講にも対応できるものについては特にその旨表記しています。

◆講義時間は各講座とも90分です。

	分野・タイトル等	分類1	分類2	概要	教員名	対象者	備考
41	英米の動物詩を読む	文学	英米文学	詩には、古くから多くの動物が登場してきました。身近な動物、架空の動物。描かれ方も寓意的・写実的とさまざまです。イギリスやアメリカの詩に現われる動物たちの姿を通して、人と動物との意外な関わりに触れてみましょう。	島田 協子	限定なし	
42	ヴィクトリア朝人と中世の世界	文学	英米文学	19世紀後半、「大英帝国」として繁栄を遂げたヴィクトリア朝イギリス、そして新興国であったアメリカでは、急速な社会変貌による様々な矛盾も問題視されるようになります。中世という遠い過去の世界に、失われた理想郷や、みずからの時代を省みる鏡を見出した作家たちの試みをご紹介します。	島田 協子	大学生・社会人	
43	子供のための詩を読む	文学	英米文学	子供たちに親しまれている詩があります。日本では「ぞうさん」や「さっちゃん」、イギリスではマザー・グースの詩など、日英を比較しながら、それぞれの魅力について考えていきます。	松崎 慎也	限定なし	広報課有り
44	英語で楽しむビートルズ	文学	英米文学	ビートルズの楽曲の歌詞を英語で鑑賞します。読んで、歌って、楽しみながらの英語レッスンです。	松崎 慎也	限定なし	
45	ヘンリー・ソローと自然	文学	英米文学	19世紀中葉に生きたヘンリー・デイヴィッド・ソローは、文明に背を向け、自然へと分け入りました。現代の「エコロジー」にも通じる思想を持っていたソローが綴った随筆を数編取り上げ、ソローの自然体験や独自の自然観に触れたいと思います。	林 南乃加	大学生・社会人	
46	フランスの詩を読んでみよう	文学	フランス文学	ボードレール、ヴェルレーヌ、ランボーなど、日本で親しまれているフランスの詩を、原文と翻訳とを比較しながら読みます。合わせて、フランス詩の作法を学びます。	井村 まなみ	大学生・社会人	広報課有り